2026 年度　　授業概要

科目名	日常生活活動学				授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8 回	時間数	15 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年時期	1年　後期

【授業の目的・ねらい】
ADLの概念、構成について学び、ADLの重要性を理解する。
ADLの代表的な評価法について学び、概要を理解する。

【実務者経験】
作業療法士として回復期病棟で3年間勤務し、その後訪問リハビリテーションを経験。身体機能障害、精神障害領域における作業療法に従事。

【授業全体の内容の概要】
ADLの概念、構成について学ぶ。ADLの基本的な評価法を学ぶ。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
ADLの概念、構成について説明することが出来る。ADLの基本的な評価法を説明することができる。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	ADL概論(ADL/IADL概要と構成)	教科書
2	個々のADLの概要と方法、評価法を学ぶ	教科書
3	ADLの代表的な評価法の概要と方法を学ぶ(食事、清拭、車いす移乗)	教科書
4	ADLの代表的な評価法の概要と方法を学ぶ(トイレ・浴槽・シャワー移乗、トイレ動作)	教科書
5	ADLの代表的な評価法の概要と方法を学ぶ(更衣、整容)	教科書
6	ADLの代表的な評価法の概要と方法を学ぶ(社会的認知)	教科書
7	事例を通して代表的な評価方法を学ぶ	教科書
8	事例を通して代表的な評価方法を学ぶ	教科書
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
PT・OTﾋﾞｼﾞｭｱﾙﾃｷｽﾄADL第2版　羊土社

【準備学習・時間外学習】
学習した範囲の見直しを行う。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
定期筆記試験の結果を100点満点として成績を評価する。
60点以上の場合に科目を認定する。